

JRなど運賃割引推進ニュース

2025年6月20日（金）No.98号 発行：全国精神保健福祉会連合会
交通運賃割引全国運動推進PT 座長：新銀輝子 事務局長：奥田和男
連絡先携帯電話 090-3845-3247 Eメール okuda.kazoku@kcn.jp



6月13日、南海電鉄と

100km以下の割引制限撤廃について懇談

6月13日（金）15:00～15:30 南海電気本社。懇談の概要は次の通り。

参加者

南海電鉄 ・代表取締役社長兼COO 岡嶋 信行様 ・取締役専務執行役員 鉄道事業本部長
梶谷 知志様 ・鉄道事業本部 統括部長 上田 典生様
和歌山県議会議員 濱口 太史氏
家族会 奈良県連 奥田 和男 和歌山県連 大畠 信雄

開会にあたって

濱口議員：ご多忙な中、懇談の日程を設定頂きありがとうございました。

南海電鉄さんは、精神障害者の運賃割引制度導入に、近畿の民営鉄道でいち早く取り組んでいただきありがとうございました。

今日は、100kmの割引制限について、忌憚のない意見交換をいたく願う次第です。
どうぞよろしくお願い致します。

奥田：今日はお忙しい中、大変ありがとうございます。

今年4月から、JR6社と大手私鉄16社の皆さんには、精神障害者への割引適用をしていただきました。しかし、西鉄と京成電鉄を除いた20社は、一人で利用した時100km以下は割引にならない制度が踏襲されました。みんなねっとは、日常生活で利用できない100km制限の見直しを求めて事業者の皆さんに検討を求めましたが「制限の撤廃はできない」「割引による減収を補填する公的補助が必要である」という回答でした。

私たちは、精神障害者への割引を契機に、日常生活での交通費の負担を軽減するために設けられた障害者割引制度の基本に立ち返って、割引制限の撤廃が必要だと考えています。

「重度の障害者は外出して社会に迷惑をかけるな」と言った、社会的な偏見のために100km以下の制限が撤廃されない要因となっている側面もあるのではないかと感じています。

私の息子は、月曜から金曜、生活リズムを保つためにデイケアの通所で利用しています。バスの運転手が本人の手帳を見て割引の確認をしてくれます。運転手が「今日は素敵なシャツを着て

いるね」と言ってくれたと嬉しそうに報告してくれます。また、「バスの中で親しく話しかけてくれるのは、中谷さんだけです」と話してくれました。運賃割引により、触れ合うことで障害者への偏見が少しずつですが解消され、理解が進んでいくのではないのでしょうか。

公的な補助については、財源の根拠となるシステムがなく根拠の提示が難しい点があると思います。近鉄との懇談では、安全の確保と人口減少に伴う路線の存続が課題と言われました。安全の確保と路線の継続は、障害者、高齢者も含めた重要なテーマであり、私たちは100km以下の制限撤廃の解決に向けて、事業者の皆さんと一緒に国も交えた検討も必要と考えています。

岡嶋社長：精神障害者への100km以下の制限については、他社の動静をみながら弊社としても対応しています。

公共民営鉄道会社として当社は、社会的な存在を客観視し個人、老若男女、障害者、外国人、全ての人を、お客様として位置づけ今後も営業していきます。

これからも当社として、多様化している社会に対して社会貢献していく、決して精神障害者の方を、差別するようなことはしません。当社としても障害者の差別することが無いように啓発していきます。山陽電鉄さんが駅に「障害者の差別やめよう」というポスターが掲示されていますが、参考にしていきたいと思っています。

奇声を発する精神障害者の方がいて、周りの人がビックリしたということを聞いたことがありました、障害の特性がなかなかわかりづらいところがあることを感じています。社内にメンタルヘルスの産業医を設置していて、社員に積極的に受診するようにと進めています。

私鉄近畿では、様々な課題について連携しながら対処しています。精神障害者への100km以下の制限撤廃も1社が突出するよりも連携した対応が必要と考えています。官民が一体となって取り組んでいくべき課題だと感じています。

大畠： 本日は貴重な時間を頂きありがとうございます。

南海電車さんの精神障害者への交通運賃割引制度の導入（2023年10月1日）、近畿圏内でいち早く実施することを23年6月に知りました。ありがとうございました。

早速、行政、医療、福祉、関係者、家族に連絡したところ大変喜びの声を聴きました。JRと私鉄各社においては、運賃割引100km以下の制限撤廃に至っていません。

制限撤廃の課題は、精神障害者が市民権を得ていない社会環境だと感じています。現在、全国に精神疾患者が、約620万いると言われ、国民3大疾患のひとつであり、生涯4人に1人が何らかの精神疾患にかかるとも言われ精神疾患は国民病と言われています。精神障害者の特性など、地域社会に正しく理解が得られるように啓発普及に努力していきます。

精神障害者の運賃割引100km以下の制限撤廃が実現すれば、精神障害者の方が、行動範囲が広くなり、活動するモチベーションが高まり、社会貢献する機会が増えると感じています。

今回のように、懇談の機会を得て、精神障害者の運賃割引100km以下の制限撤廃が実現するためのお力添えをよろしくお願い致します。